

主要施策名:(4)情報公開の推進

事務事業本数:5

基本目標(章)	主要施策(節)	施策区分	事務事業 コード	事務事業	所管課
⑥みんなで進める協働のまちづくり	(4)情報公開の推進		640-1	広聴業務	秘書課
			640-2	市民手帳事業	企画経営課
		(2)個人情報保護対策の強化	642-1	情報公開・個人情報保護取扱事業	総務課
		(3)行政情報発信の充実	643-1	広報業務	秘書課
			643-2	財政運営の公表業務	財政課

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	広聴業務		所管課【2】	秘書課
			評価者(担当者)	入江 光明
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(4)情報公開の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input checked="" type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 2 項 1 目 1 細目 8			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	市民の市政に対する意見を的確に把握する必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	市政に対して、市民の身近な意見を直接聴き、対話を通して相互に理解を深め、できるものから市の政策に反映させ市政の発展を目指す。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H22 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	①行政区、各種団体、高校生を対象とした身近な座談会を開催し、本市の現状や将来に向けた施策などについての意見交換を行う ②校区の課題・要望、市政にアプローチによって、市民の考えや要望を直接把握し、回答できるものは回答を行う		事務事業を構成する細事業 【15】
			⇒ ① 市長と語ろう座談会業務 ② 広聴業務 ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0
		受益者負担	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	45	0	0	0
		【16】 小計	45	0	0	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	0	0
	職人 員件 の費	職員人工数	0.90	0.70	0.70	0.70
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871
【17】 小計		5,185	4,110	4,110	4,110	
合計		5,230	4,110	4,110	4,110	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 市長と語ろう座談会業務	市長と語ろう座談会の開催	開催数	回	3	0	8	8
② 広聴業務	校区の課題・要望、市政にアプローチで市民ニーズを把握	校区の課題・要望、市政にアプローチの件数	件	98	82	56	—
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 市民との意見交換数	座談会意見交換テーマ数	テーマ	80	20	20	20
			17	0	16	
2 市民からの意見に対する回答率	校区の課題・要望、市政にアプローチの件数に対する回答率	%	100	100	100	100
			83.7	74.4	78.6	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	市民と行政との直接話し合う場がなくなることは、共通認識のもとでの市政運営ができなくなるおそれがある。
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	市民からの意見に対し、連絡先未記入のものは回答できないため。市民との意見交換については、ホームページ、広報紙、学校にチラシを配るなどして開催についてさらに周知を図る。
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性 【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	座談会の開催は、相手からの申請に基づくものではあるが、広報紙やホームページなど情報発信媒体を使って事業の周知を図り、現状のまま継続する。また、校区の課題・要望、市政にアプローチ、ホームページからの問合せについても広く活用されており、広聴の貴重な手段として今後も継続する。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況 【32】	特になし。

■ 評価責任者記入欄 ■

評価責任者(課長)の所見 【33】	市長と語ろう座談会をはじめとした広聴業務は、市民の考えや要望を直接把握できる貴重な手段であるため、市民の声を市政に反映させるために今後も継続して実施していきたい。	評価責任者 酒井 史浩
-------------------	---	-----------------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	市民手帳事業		所管課 【2】	企画経営課
			評価者(担当者)	大塚 彩花
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(4)情報公開の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 2 項 5 目 1 細目 3			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	市民に身近な行政情報を掲載した市民手帳をより多くの市民に提供していく必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民、購入を希望する者
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	主要データや連絡先等の行政情報が一目でわかり、付加価値の高い市民手帳を作成・販売し多くの市民に活用していただく。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	・県統計協会に一部作成を依頼し、手帳の作成を行う。各課に原稿のチェックを依頼する。 ・広報紙などを利用し、広く市民に周知販売を行う。 ・囑託員に行政区単位での購入申込者の取りまとめを依頼する。		事務事業を構成する細事業 【15】 ① 市民手帳販売業務 ② ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		起債	0	0	0	0	
		受益者負担	0	0	0	0	
		その他	342	300	282	376	
		一般財源	0	0	0	0	
	【16】 小計	342	300	282	376	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.15	0.10	0.12	0.12	
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小計	864	587	705	705			
合計		1,206	887	987	1,081		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 市民手帳販売業務	県統計協会に手帳作成を依頼し、広く市民に周知し販売する。	行政情報掲載ページ数	ページ	16	16	16	16
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 販売冊数	市民手帳の販売冊数	冊	700	700	600	800
			727	640	604	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) C	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	インターネット等の普及により、必要な情報が容易に入手できるようになったため、市民ニーズは低下し、本事業の必要性は薄れている。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	H29年度をもって事業廃止する。 手帳の代替として県民手帳の周知を行っている。掲載していた玉名市の行政情報については、市のホームページで個々に公開しているので、今後それらをどのような提供方法にしていくかについて検討する必要がある。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	H27年度行政改革推進本部会議での「H29年度をもって事業廃止」の決定を受け、今後は廃止の周知を行った。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	本事業は、平成27年度の行政事務外部評価委員会の評価結果(今後の方向性:休止・廃止を検討)を鑑み、また、市民手帳購入者の減少、費用対効果の適減、利用者アンケートの結果などを踏まえ、平成29年度をもって事業を廃止することとし、今後は廃止についての十分な周知を行い、混乱が起きないように対応に努める必要がある。	評価責任者 福島 修生
------------------	---	-----------------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	情報公開・個人情報保護取扱事業		所管課 【2】	総務課
			評価者(担当者)	吉永 早佑梨
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(4)情報公開の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(2)個人情報保護対策の強化		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市情報公開条例、個人情報保護条例 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 2 項 1 目 1 細目 4			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	地方自治への市民の積極的参加を促進するため、行政に対する知る権利の保障を担保するための制度が必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	請求を行う者(何人)
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	実施機関に情報公開の請求、個人情報の開示請求を行うことで、市政の諸活動を市民に説明する責任、市民の知る権利を尊重することができる。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	・公文書開示請求に対する受付及び開示 ・公文書開示決定等に対する審査請求についての調査審議 ・個人情報開示請求に対する受付及び開示 ・個人情報開示決定に対する審査請求についての調査審議		事務事業を構成する細事業 【15】 ① 情報公開請求受付・公開業務 ② 情報公開審査会業務 ③ 個人情報請求受付・開示業務 ④ 個人情報審査会業務 ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		受益者負担	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	254	296	504	345	0
	【16】 小計	254	296	504	345	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.74	0.50	0.65	0.50	
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小計		4,263	2,936	3,816	2,936		
合計		4,517	3,232	4,320	3,281		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 情報公開請求受付・公開業務	情報公開開示請求に対する受付	情報公開開示請求受付件数	件	33	89	175	175
② 情報公開審査会業務	情報開示等の決定に対する不服申し立てについて調査審議を行う	審査会開催回数	回	6	6	6	6
③ 個人情報請求受付・開示業務	個人情報開示請求に対する受付	開示請求受付件数	件	0	3	4	4
④ 個人情報審査会業務	個人情報開示に関する不服申し立てについて調査審議を行う	審査会開催回数	回	5	6	1	6
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 情報公開適正開示率	100-[(異議申立てにより開示を容認した件数-開示決定等の件数)×100]	%	100	100	100	100
2 個人情報適正開示率	100-[(異議申立てにより開示を容認した件数-開示決定等の件数)×100]	%	100	100	100	100

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	市民の知る権利を担保するための制度であり、努力規定ではあるものの法律に地方自治体の実施について規定されているため、市として実施していかなければならない事業である。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	全職員が当事者となる可能性があり、制度の画一的な運用が図られるようにするため、運用マニュアルを作成する必要がある。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	公文書及び個人情報の開示請求については、所管課が開示、不開示等の決定を行うため、全職員が当事者となる可能性があり、制度の画一的な運用が図られるよう運用マニュアルを作成する必要があるため、平成29年度中に運用マニュアルの内容及び作成方法について検討を行う。 また、個人情報を取り扱う事務については、個人情報取扱事務登録簿に登録しなければならないが、各課で更新されていない事務があるため、平成29年度中に更新作業を行う。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	運用マニュアルの作成までは至っていないが、職員研修を実施した。情報公開制度及び個人情報保護制度の仕組みと運用に関する基礎知識を習得するために、係長級以上及び希望する職員を対象に行った。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	市政の諸活動の説明責任を果たし、市民の知る権利を尊重し、市民の市政参画を推進するため、また、個人情報の適正な取扱いを確保し、併せて市政の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護するためにも当該事業は必要である。	評価責任者 松田 智文
------------------	--	-----------------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	広報業務		所管課 【2】	秘書課
			評価者(担当者)	入江 光明
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(4)情報公開の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(3)行政情報発信の充実		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 2 項 1 目 2 細目 1			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	市からのお知らせ等は、全ての市民に情報提供をしなければならず、また本市のイベント等の魅力ある情報は、市内外にアピールし、集客等を図るため、ホームページやラジオ放送を使って積極的に情報発信に努める必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民、市外の方々、行政情報
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	市からの情報を広報紙やホームページで的確に市民へ伝達する。また各種イベント等の魅力ある情報を市内外へ発信し、本市への集客を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	市民に対して伝達すべき市の情報を、分かり易く的確に構成し、広報たまなやホームページをとおして市民に伝達する。また本市で行われるイベント等をFMくまもとに情報提供し、ラジオ放送をとおして広く市内外に発信する。		事務事業を構成する細事業 【15】
			① 広報たまな作成業務
			② ホームページ保守業務
			③ ラジオ放送委託業務
			④
			⑤

《事務事業実施に係るコスト》

			H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	%	0	0	0	0	0
		県支出金	%	0	0	0	0	0
		起債	%	0	0	0	0	0
		受益者負担		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
		一般財源		22,635	19,661	19,876	21,456	0
		【16】 小 計		22,635	19,661	19,876	21,456	0
		[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	1,191	1,225	1,234	
	職人 員 件 の 費	職員人工数		1.00	0.90	0.90	1.64	
		職員の年間平均給与(千円)		5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小 計			5,761	5,284	5,284	9,628		
合 計			28,396	24,945	25,160	31,084		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 広報たまな作成業務	市民へ伝達する情報をとりまとめ、広報紙を作成する。	作成総頁数	ページ	530	458	480	480
② ホームページ保守業務	市内外へ市の情報を発信するためホームページの整備を行う。	保守管理日数	日	365	365	366	365
③ ラジオ放送委託業務	市のイベント等をラジオを通して市内外に発信する。	放送回数	回	48	57	68	48
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 ホームページ閲覧件数	ホームページにアクセスされた件数	件	—	—	—	—
			2199299	1910177	2025693	
2 ホームページ稼働率	年間でホームページが閲覧できた日の率	%	100	100	100	100
			100	100	100	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	市民に対して市の情報を公平に提供する必要があるので、事業を止めることはできない。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	ホームページ操作研修や広報担当者研修の実施により、職員一人ひとりの情報発信の意識が向上してきた。タイムリーな情報発信により、ホームページのアクセス数が伸びてきており、今後も引き続き、研修等の実施で職員の意識向上に努め、全庁的にタイムリーな情報発信に努めていく。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	特になし。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	今後も市民に有益な情報を提供するため、質の高い広報紙とホームページの作成に努めていく。	評価責任者 酒井 史浩
------------------	---	----------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	財政運営の公表業務		所管課 【2】	財政課
			評価者(担当者)	木原 真吾
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(4)情報公開の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(3)行政情報発信の充実		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 地方自治法、財政事情の公表に関する条例 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 99 項 8 目 0 細目 0			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	財政の動向及び市長の財政方針を明らかにすることで、市民に分かりやすい行政の推進に努めることが求められている。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民、市財政状況
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	本市の財政事情及び当初予算編成時の事業内容を分かりやすく伝え、予算への理解と関心を高める。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	①財政事情の公表業務⇒法令に基づく公表を行うこととなり、決算・予算編成については広報及び市ホームページでの公表を行っている。執行状況は市ホームページのみ公表。 ②市民に分かりやすい予算書の導入業務⇒総合計画の体系に沿った事業別の概要説明、予算額を記載した「市民に分かりやすい予算書」を作成し配布及び市ホームページで公開している。		事務事業を構成する細事業 【15】 ① 財政事情の公表業務 ② 市民に分かりやすい予算書の導入業務 ③ ④ ⑤
	⇒		

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		受益者負担	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
		【16】 小計	0	0	0	0	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.50	0.60	0.37	0.37	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小計		2,881	3,523	2,172	2,172		
合計		2,881	3,523	2,172	2,172		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 財政事情の公表業務	広報・市ホームページで公表	公表回数	回	8	8	8	8
② 市民に分かりやすい予算書の導入業務	市ホームページで公表	説明項目数	項目	127	132	237	258
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 財政情報閲覧件数	市の財政情報をホームページで閲覧された件数	件	— 5145	— 27732	— 24719	—
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	市民が市の財政事情や当初予算の事業内容などを知る機会が減少し、市政への関心が低くなる。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	玉名市HPでの財政情報の掲載位置を検討することで成果を上げる余地がある。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	平成27年度に分かりやすい予算書において、主要事業の説明に加え、その他の事業を款項目順に掲載するという見直しを行った。それにより予算書との比較も容易となり、より分かりやすい構成となっている。財政事情のHPでの公表については、現在、行政情報の中の一つのカテゴリとなっている、市民の目に触れにくい状況となっている。トップページに独立した財政情報の項目を設けることや、定期的にお知らせ欄に掲載されるようにする。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	評価結果が現状のまま継続のため、特になし。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	市民の市政への関心を高めるため、引き続き財政状況、分かりやすい予算書について改善を図る。	評価責任者 宮本 圭一郎
------------------	--	-----------------